



はなみずき

学校教育目標

「なぜだろう」

「これでよいのか」

「さあやるぞ」

実り多き2学期に

校長 関根 祐一

長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。猛暑もあれば、台風接近も含め天候不順となった期間も比較的長かったように感じます。また今年も、新型コロナウイルスの感染拡大に悩まされる夏とはなりましたが、そうした中であっても、子供たちが多くの体験・経験をしながら、一回りたくましくなって2学期を迎えられたことをうれしく思います。PTAの皆様、育成会の皆様、地域の皆様には、子供たちのために様々な企画をご準備いただき、その上で感染状況を鑑み実施するかあるいは見合わせるか等を丹念にご検討、適切にご判断いただきましたことにあたためまして感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

長い学期でもありますので、子供たちが、日々の学習や、行事への取組を通して自分自身に何が身についたか、自分の伸びや成長を確認・自覚できるようにすることを大事にしながら、着実に教育活動を進めてまいります。「学んだことの証はただ一つ、何かが変わることである。」林 竹二 氏の言葉です。九九ができた、逆上がりができた、文字を丁寧に書けるようになった、家庭学習に取り組む時間が長くなった、読書量が増えた、以前よりも清掃に熱心に取り組めるようになった、進んであいさつができるようになった等々、子供一人一人に必ず学びの証があります。子供の伸び・成長を適切に見取り、共に喜び、自信に繋げていきたいと思っています。

また、小学校段階にあっては、好きなことをもっと好きになれた、とっても楽しいことがあった等の豊かな体験・経験の積み重ねも、後に実を結ぶ大きな心の変化・成長であり、学びの証であると思っています。心の面の学びの証までを確かめるには、お子さんとのたっぷりの会話がその手段となるのではないのでしょうか。お子さん自身が学んだことの証を自覚できるよう、ご家庭でもゆっくり会話する時間をもっていただければと願っております。

保護者の皆様、地域の皆様には、今学期もご支援・ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。



8月27日(土)

PTA 主催
ラジオ体操・水遊び会



さて、2学期は運動会や、遠足・社会科見学等、大きな行事をたくさん予定しています。学習はもちろん、こうした学校行事等を通して、頭と心と体を鍛え、充実した2学期にしていきたいと考えております。

夏・秋・冬と3つの季節にまたがる